

参加者大募集

令和8年3月7日(土)・8日(日) 第52回星が丘公民館まつり

今年も公民館まつりを開催します！たくさんの方のご参加、お待ちしております！

応募資格：星が丘公民館利用団体・サークル、館区内に在住・在勤・在学の個人(展示のみ)

※小・中・高校生や大学生の個人出展も大歓迎です！

応募条件：原則として、自作の作品に限ります。

<展示>写真、絵手紙、手工芸、陶芸等 <ステージ発表>フラダンス、民謡、体操、よさこい等
<音楽コンサート>太鼓、コーラス、器楽等 <体験>茶道、体力測定、パネル展示等

申込方法：公民館窓口にある申込書に記入し、公民館窓口又はFAXにて提出してください。
または申込フォーム(QRコード)からお申込みください。

申込期限：令和7年10月1日(水)から11月9日(日)午後5時まで
※10月27日(月)は休館日です。



SCAN ME!
申込フォーム

<https://logoform.jp/form/oWjU/R7Hoshi-ccf>

問合せ：星が丘公民館 電話 042-755-0600 FAX 042-755-0641

事業予定

文学講座

日本ミステリー文学新人賞受賞!
「午前零時の評議室 衣刀信吾って?!」
11/8(土) 午前10時~正午
会場:星が丘公民館 大会議室
講師:衣刀 信吾氏
募集:50名(申込順・どなたでも)
申込:10/1(水) 午前9時から

歴史散歩

「篤重の夢が息づく粹なまち」
11/9(日) 午前8時~午後3時
集合:午前7時45分星が丘公民館
行先:東京都台東区浅草周辺
募集:30名(館区内在住優先・申込順)
申込:10/4(土) 午前9時から

年忘れ寄席

さがみはら若手落語選手権優勝者をお迎え
12/13(土) 午後2時~午後4時
会場:星が丘公民館 大会議室
出演者:ニツ目 立川 寸志氏
定員・入場料:70名・1枚500円(自由席)
チケット販売:10/10(金) 午前9時から

※詳細は、星が丘情報やホームページ等をご覧ください。

新着図書のご案内



*人気のある本は、ご提供までに時間がかかる場合があります。ご予約をおすすめします。

大人の本

- 『魔女裁判の弁護人』 君野 新汰
- 『鳥の夢の場合』 駒田 隼也
- 『嘘と隣人』 芦沢 央

子どもの本

- 『カップおんせん、あわあわあわ』 片平 直樹
- 『とっきゅうれっしゃがやってくる!』 鎌田 歩
- 『まんいんでーす!』 平田 景

図書室のお休み<<休室日>>

10月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

12月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

※毎月第4月曜日：公民館休館日 ※毎月第2木曜日：図書整理日

< 編集後記 >

今年の夏は気象庁の統計開始以降最も暑い夏だったそうです。日本では地球温暖化等の影響で前年の平均気温を上回る夏がここ何年も続き、個人的にも日差しのある日中はもとより夜間や早朝の行動に厳しい暑さを体感しました。暑さが苦手な私としては当面の10月には涼しい秋となるよう期待していますが、気温の上昇傾向が続き異常気象による災害が増大する地球の将来が不安です。(K.S)



第238号

発行日 令和7年10月1日

発行 相模原市立星が丘公民館

相模原市中央区星が丘 3-1-38

電話 042-755-0600

編集 館報委員会

館内人口 17,597人(男8,810人女8,787人)

世帯数 8,750世帯(令和7年8月1日現在)



ホームページやX(旧Twitter)、InstagramによるSNSの情報配信も行っています!

8/10 Sun

学習文化事業「環境講座」



~星が丘★南極クラス~

第65次南極地域観測隊越冬隊(2023年11月~2025年3月)に参加され、基地内の建物維持管理や改修を担当された松本巧也さんを講師に招き、「南極とはどんな場所なのか」「観測隊員の暮らしや仕事や想い」などについて受講者50名でお話を伺いました。

南極は、日本からの渡航に1ヶ月かかり季節は日本とは逆になります。秒速60mのブリザードやマイナス45度の気温の厳しい自然環境で、天候・氷・動物などの観測を行います。基地内には発電所・病院・焼却炉と生活に必要な設備が揃っています。また、野菜も水耕栽培で育てられており、豊富な食事が提供され、20代から60代までの隊員たちが協力しながら、自然環境を損なわない生活をしています。

講演の中では、防寒着の試着や秒速60mの風の体験もしました。また、講座受講者へ観測隊員からのメッセージがスクリーンで披露されました。美しいオーロラ、愛らしいペンギン・アザラシの映像を見ていると行ってみたいような気持ちにさせられました。

目次

- P1 学習文化事業「環境講座」
- P2 小学生の夏休み体験教室
- P3 親子料理教室、歴史講座
- P4 星が丘公民館まつり参加者募集、事業予定、新着図書のご案内、図書室のお休み、編集後記